



## 第4次行財政改革大綱の実施状況

第4次行財政改革大綱は、平成26～35年度の10年間を計画期間として、行財政運営の自立性・持続性を確立し、必要とされるサービスを確実に提供できる体制を目指して取り組んでいます。第4次行財政改革大綱の実施体系と、平成27年度における財政効果の概要は下表のとおりです。 ◆企画政策課 ☎042-460-9800

### 第4次行財政改革大綱の財政効果額

プランの実施体系	平成27年度効果	主な取組項目
I 経営の発想に基づいた将来への備え	4億3,811万2千円	
評価・検証に基づく効果的・効率的な行財政運営と予算編成手法の充実	3億1,313万9千円	事務事業評価による事業の見直し、予算編成業務改革(経常経費の抑制)
公共施設の量的・質的適正化および維持管理コストの適正化	6,296万6千円	西原児童館・西原学童クラブ・泉学童クラブ・泉小学校の廃止
受益者負担の適正化	16万円	市民農園の負担金の見直し・新たな付加価値の創造
特別会計の健全化	6,184万7千円	国民健康保険特別会計に対する一般会計からの基準外繰出金の抑制 下水道事業特別会計に対する一般会計からの基準外繰出金の抑制
II 選択と集中による適正な行政資源の配分	9,237万2千円	
行政運営内部の固定的な経常経費の削減	2,778万9千円	街路灯のLED化の推進
補助金・負担金などの適正化と財政支援団体の見直し	3,345万3千円	補助金・負担金、市単独事業の見直し、財政支援団体の見直し(商工会)、各種補助事業の適正化(高齢者事業)、都バス「梅70」系統の負担金などの見直し
行政評価などによる重点施策、事業の見極めと資源の重点配分	3,113万円	施策評価の効果的運用、定員管理の適正化
III 効果的なサービス提供の仕組みづくり	6,904万7千円	
民間活力の活用促進	6,904万7千円	障害者総合支援センターフレンドリー指定管理者制度導入、くろーば一民営化、芝久保保育園民間委託、東伏見・東伏見第2学童クラブ民間委託 <sup>※</sup>
IV 安定的な自主財源の確保	4億3,616万9千円	
徴収体制の強化、徴収率の向上につながる取組の推進	1億5,198万5千円	徴収率の向上(国民健康保険料・保育料 <sup>※</sup> )
市有財産の有効活用による歳入の確保	2億8,105万9千円	未利用市有地などの売却(西東京都市計画道路3・4・9号東村山線事業用地、ひばりが丘北三丁目代替地、菅平少年自然の家跡地 <sup>※</sup> )
新たな歳入項目の創出	312万5千円	公共施設財産貸付料収入の検討
その他	3,376万8千円	
	3,376万8千円	各種事務機器類の再リース
合計	10億6,946万8千円	

## 平成27年度 総合計画事業の実施状況

第2次総合計画は、平成26年度から10年間の計画期間を設け、西東京市の目指すべき将来像を描き、まちづくりをさらに一歩前へ進めるために策定したものです。平成27年度の実施計画ベースの決算額は約152億3,100万円でした。平成27年度における総合計画事業の主な実施状況は次のとおりです。 ◆企画政策課 ☎042-460-9800

### 地域コミュニティ推進事業の充実

地域コミュニティの再構築・活性化のための取組として、平成26年度に引き続き、自治会・町内会などが実施する事業などへの補助を行うとともに、南部地域協力ネットワークを創設し、「団体連携・協力」をする住民主体のネットワークの構築を行いました。

事業費 …………… 332万円

### 個人番号の開始に向けた取組

平成28年1月から利用が開始された社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)への対応として、庁内システムの改修および市報などによる制度周知などを図りました。

事業費 …………… 8,854万円

### 待機児童対策の推進

平成27年4月に、私立認可保育所1園および小規模保育事業所1カ所を新規開設したほか、平成28年4月開設に向けて、私立認可保育所1園および小規模保育事業所2カ所の準備を行いました。

事業費 …………… 1億8,090万円

### 小・中学校校舎等大規模改造事業などの実施

小学校の老朽化した校舎や体育館などの計画的な改修実施設計や、体育館などの改修工事を実施するとともに、小・中学校校舎などの非構造部材について、耐震化対策のための工事などを実施しました。

事業費 …………… 8億1,428万円

### 中学校校舎等建替事業の実施

(仮称)第10中学校の建設に向けた用地取得および基本設計を実施しました。

事業費 …………… 35億6,334万円

### 文化芸術振興事業の実施

文化芸術振興計画に基づき、小学校を対象とした対話による美術鑑賞授業を市内14校で実施するとともに、市民ボランティアの養成研修などを行いました。



事業費 …………… 532万円

### 文化財の保存・活用事業の充実

国の指定文化財となった下野谷遺跡の用地取得や、シンポジウムの開催などによる啓発活動に取り組みました。

事業費 …………… 11億6,410万円

### 福祉会館施設の改修

老朽化した富士町福祉会館・新町福祉会館の改修工事を実施しました。

事業費 …………… 1億806万円

### 健康づくりの推進

地域の方々の主体的な健康づくりを支援するため、健康応援団によるフォローアップ講座の開設や、昨年度に引き続き健康チャレンジ事業を実施したほか、毎年度発行する健康事業ガイドを医療マップ付きの冊子版にリニューアルし、全戸配布しました。

事業費 …………… 73万円

### 下保谷四丁目特別緑地保全事業の実施

昨年度に引き続き下保谷四丁目特別緑地保全地区の用地取得を進めました。

事業費 …………… 2億5,428万円

### 資源循環型社会の推進

地球温暖化対策の推進のため、市内から排出される温室効果ガスの削減を目指し、住宅用太陽光発電システムの設置助成などの取組や、市内に設置されている街路灯のLED化を実施しました。

事業費 …………… 3,712万円

### ひばりヶ丘駅周辺まちづくりの推進

都市計画道路3・4・21号線の用地買収やひばりヶ丘駅北口のバリアフリー化に向けた取組を進めました。

事業費 …………… 13億8,285万円



### 雨水溢水対策事業の推進

道路冠水地域の改善のため、田無町七丁目・保谷町四丁目・向台町二丁目などの対策工事を実施しました。

事業費 …………… 6,127万円

### 民間建築物の耐震化の促進

木造住宅耐震診断・耐震改修助成などを実施したほか、特定緊急輸送道路沿道の建築物に対する助成を行いました。

事業費 …………… 5億8,427万円

### 都市と農業が共生するまちづくり事業の実施

交流・体験事業や各種イベントなどを実施したほか、めぐみちゃんメニューによる地産地消の推進を行いました。



事業費 …………… 445万円

### 起業・創業支援の充実

一店逸品事業や創業・起業の支援、産業ニュース「匠NAVI」の発行および商店会が実施する企画提案型イベントなどに対する支援などを行いました。

事業費 …………… 1,069万円